

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和07年09月19日

計画の名称	鉄道駅の新設に伴う道路ネットワークの形成（第2期）													
計画の期間	令和03年度～令和07年度（5年間）										重点配分対象の該当			
交付対象	横浜市													
計画の目標	新設される鉄道駅周辺において、市街地開発事業等を実施し、交通ネットワーク拠点にふさわしい道路等の都市基盤施設の整備を行うとともに、地区内のバリアフリー化を図ることで、誰もが使いやすく安全なまちづくりを推進する。													
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		2,512	A	2,512	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3		R7
1	新設駅周辺における都市計画道路の整備による駅利用者の移動時間の短縮			
	新設駅周辺における市街地開発事業の実施に伴う、都市計画道路の整備による都市基盤機能の強化を評価するため、バスの移動時間を従前と従後で比較し短縮された割合を算出する。	0%	%	40%
2	新設駅周辺の整備状況に対する市民の満足度			
	従後に駅周辺の来街者等にアンケート調査を行い、従前と比べて駅周辺の都市基盤や市民利用施設等の整備状況に対して満足している割合を算定する。	20%	%	74%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	街路	一般	横浜市	直接	横浜市	区画	改築	新綱島駅周辺地区（（都 ）東京丸子横浜線ほか）	L=600m	横浜市						335		-
											小計						335		
市街地整備事業	A13-002	市街地	一般	横浜市	直接	横浜市	-	-	新綱島駅周辺地区都市再 生区画整理事業	都市再生区画整理事業 2.7ha	横浜市						2,177	1.72	-
											小計						2,177		
											合計						2,512		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04	R05	R06	
配分額 (a)	238	507	218	135	
計画別流用増 減額 (b)	0	26	0	7	
交付額 (c=a+b)	238	533	218	142	
前年度からの繰越額 (d)	0	221	508	117	
支払済額 (e)	17	246	609	250	
翌年度繰越額 (f)	221	508	117	9	
うち未契約繰越額(g)	142	1	42	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	59.66	0.13	5.78	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	他事業との調整に不測の日数を要したため				

(参考図面) 社会資本整備総合交付金

